



## 6月12日、13日学校の森植栽終える

“学校の森”“地域の森”の植栽には、小中学生・町の各種団体・地域の方々など12日(土)は400名以上、翌13日(日)は100名以上の大勢のみなさんが参加しました。

△12日午前中の参加者の皆さん

# 聖籠中学校「学校の森」づくり

## 苗木の植栽を終えました

### みなさんありがとうございます

先月の広報で参加を呼びかけ、学校の森 地域の森の植栽をおかげ様で6月12日(土)は約400名、翌13日は100名以上の大勢の皆さまに参加いただき終えることができました。

暑い中大変ありがとうございました。

昨年の植栽も含め、中学校統合前からの長い準備期間を、多くの町民の皆さまのご協力のもと、ここに終えることができました。

30年後、50年後の立派な森をということもさることながら、何よりも参加してくださった、多くの町民の皆さまの 学校の森 地域の森をつくらうという思いがひとつになったこのことが一番うれしく感謝しています。

ひまを見て「森を見に来ました」とひと声かけて聖籠中学校の地域交流棟へも足を運んでいただければ幸いです。

みらいのたね 伊藤



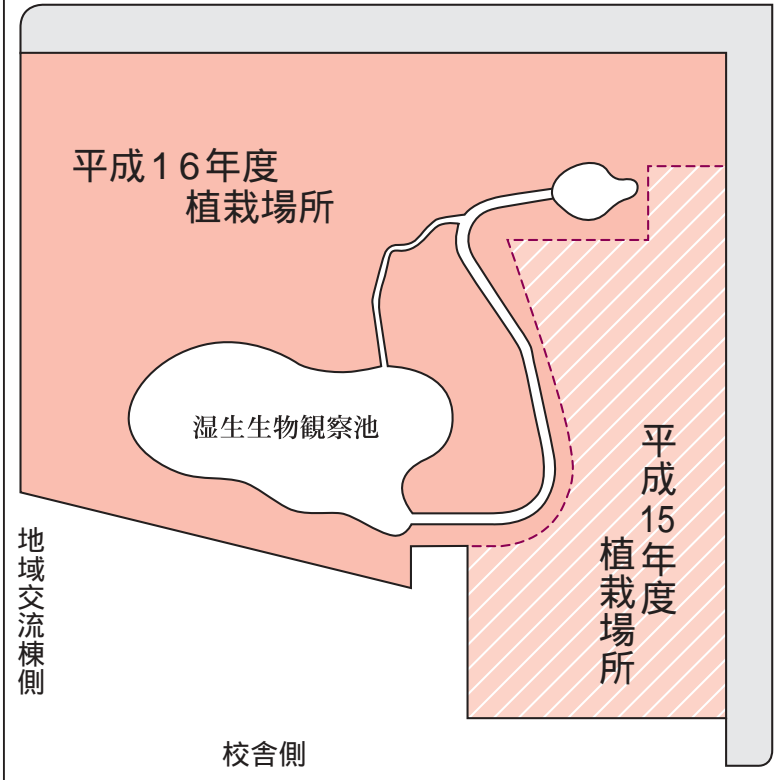
13日の参加者の皆さん



12日午後の参加者の皆さん



学校の森 植栽図



# 小中学校で体育祭、運動会開催

## みんながんばりました

5月23日に聖籠中学校で聖中祭が、5月30日に町内3小学校で運動会が開催されました。両日も天候が心配されましたが、子供たちの思いが通じたのか、運動会日和となりました。

グラウンド脇では、大勢の保護者の皆さんが陣取り、リレーや応援合戦などに一生懸命汗を流す我が子に大声援を送っていました。

この日のために応援練習やデコレーションの準備などに、がんばった児童・生徒たちにとって、は、かけがえない思い出になることでしょう。各チームの代表者から体育祭、運動会を終え楽しかったことや苦労したことなどの感想をいただきましたので紹介します。

### 5/23 聖中祭

Catch the Feeling  
〜燃やせ闘志一人一人が輝くように〜



黒軍  
チームリーダー  
3年 高松 美沙樹

今年も、去年よりも準備期間が短く、どの軍からも不安の声が上がっていました。でも、今年の3年生が協力して期間通りに練習が終わるように計画を立てたり、「時間が守られない」

という問題が出された時、きちんと対応し、時計を見たり声をかけ合っていました。

聖中祭当日は、多少アクシデントもありましたが、結果的には「いい聖中祭」で終われたと思います。最後に、応援に来て下さった保護者と地域のみなさん、本当にありがとうございます。



黒軍  
チームリーダー  
3年 渡辺 麻巴亜

自分達が造りあげた聖中祭は総合優勝できなくとも、最高のものとなりました。疲れる事の知らない応援団たちは、私にはとても輝いて見えました。応援団について行ったことこそ、最大の思い出と言えるでしょう。

一生懸命がんばった姿は先生、保護者、地域のみなさんにはどのようにつながっていたのか、私は判りませんが、どうかいつでもいいので、あの瞬間輝いていた黄軍、黒軍、青軍、緑軍、赤軍の勇姿を忘れないでください。私にとっての最高の、一番の宝物がこの聖中祭の思い出です。聖中祭を行うに際して協力してくださったみなさん方ありがとうございます。



青軍  
チームリーダー  
3年 萩原 圭祐

「チームリーダーなんて簡単だろう。」そんなふうに単純に



最初は考えていた。でもそれは間違っていた。チームリーダーとは「チームの中で一番責任があり、チームで一番先頭に立つ人物」。先生に言われて初めて気付いた。仕事が大変になるにつれその意味を理解することができた。徐々に慣れていき、仕事がこなせるようになっていくと、人前に立つことが苦手な自分でも、少し自信がついてきた。「協力同心」をスローガンにした青軍。文字通り同じ心で協力し合って勝ちとった優勝旗は中学校生活最後の自分の思い出となった。青軍のみな、そして協力してくれた他の全ての人に感謝の気持ちを伝えたい。ありがとうございます。



緑軍  
チームリーダー  
3年 岩淵 愉吏

私は今年3年生だったのですが、最後の聖中祭でした。始めはまとめる人もいなくて、みんなでもめたりしました。それに練習が始まって、バラバラでまともにならない日が何日もありました。でも、応援団の必死の呼びかけによって、みんなのやる気がだんだん出てきました。今年も応援賞も総合優勝も取れました。形に残るものは何もなかったけど、最高の聖中祭でした。私はリーダーとして何もできなかったけど、みんなが協力してくれたおかげで楽しい聖中祭になりました。ありがとうございました。



赤軍  
チームリーダー  
3年 嶋村 愛

私が聖中祭直後に思ったことは、「もう聖中祭はできないんだなあ」ということです。でも今年の聖中祭は、そんな気持ちをずっと上まわるくらい楽しくって感動できるものでした。私はチームリーダーという仕事をしなくて、それぞれの係りの大変さ、一人一人が協力することの大切さを知りました。この二つを学ぶことができたのも、赤軍のみんなが頑張ってくれたからだと思っています。いろいろなことを学ばせてくれた聖中祭と赤軍にとっても感謝しています。赤軍は本当に最高でした。一、二年生来年も頑張ってくださいね。



第4回聖中祭の様子は次の聖籠中の携帯電話用ホームページからもご覧いただけます。ドコモ携帯FOMAをお使いの方は30秒程度の動画（iモーション）もご覧いただけます。アドレス  
<http://www.seiro.ed.jp/m/>

# 5/30 小学校運動会 ～元気いっぱい～



## 山倉小学校



赤組  
応援団長  
6年 藤原 僚太

ぼくは、小学校最後の運動会だから思い出に残る運動会にしようと思ひ、係決めるときに「これだ。」と思ひ、応援団に入りました。赤組応援団長になったので、「よし、がんばるぞ。」と思ひながら練習しました。ついに運動会が始まり、ぼくもみんなも、競技と応援を精一杯がんばりました。でも優勝は



白組  
応援団長  
6年 遠藤 寛崇

白組でした。すごくやさしかったです。応援賞はとれたけど、やっぱり優勝したかったです。でも、精一杯がんばったので、いい思い出となりました。

応援賞をとるために、休み時間を使って、みんなで一息懸命練習しました。入場の時、とても緊張しましたが、精一杯の声で応援しました。応援団長をやった心に残ったことがあります。それは、練習を重ねるごとに、応援団のみんながリーダーとしての自覚をもつて活動してくれるようになったことです。当日もみんな真剣な顔で応援していました。その姿をみて感動しました。ぼくにとって最高の運動会でした。来年は中学生だから、中学校の運動会でもがんばりたいです。



赤組  
応援団長  
6年 二宮 美紀

## 蓮野小学校

5月30日は、本当にいい運動会でした。くいもないし、やり残しもないし、みんなと力をあわせてできたからです。でも、やっぱりやさしいです。どんなにくいが無くても、赤組が負けたのはくやしいです。それでも、応援、リレー、騎馬戦、その他のたくさんさんの競技を全力でできました。そして、賞はなにも取れなかったけれど、私は「仲間」という貴重な宝物を手に入れる事ができました。

結果は、くやしい思いだけれども、勝っても、負けても達成感を」という六年生の目当ての通り、達成感を味わうことができました。閉会式で流した涙は、小学校生活の大切な思い出になりました。

# 亀代小学校



白組  
応援団長  
6年 伊藤 鳳 虹

僕は、小学校生活最後の運動会で本気を出して精一杯、最後までやりぬくことができたと思います。それは、みんながいたからです。だって僕一人で運動会をやっても、絶対勝てないし、いい思い出ができないからです。そして、対戦相手の赤組にも感謝しています。相手がいないければ、優勝も応援ももらえないからです。だから、赤組にも感謝しています。

僕は、応援団長として大勢の人を動かしました。この経験をこれからの生活にいかしていきたいです。



青組  
応援団長  
6年 田村 昌大

やっと運動会、亀っ子オリンピックの始まりです。応援団長になりましたが、本番でこんなにきん張するとは思いませんでした。

今までの練習の成果が出せるか、出しきれるか心配になりましたが、こんなに苦労したんだから、がんばらなければと自分に言い聞かせ、応援合戦に出ました。

練習も終わりの最後の三日間、同じ青組の純佳さんが病気で休んだため、毎日応援練習や本番のためのシナリオ作りに、夜おそくまでかかりました。純佳さんが元気に登校し、本当にうれしかったです。

本番では、苦しかった練習を思い出しながら、失敗しないように、全力でみんなの前に立つことができ、応援賞をもらった時は、うれしくて飛び上がって、叫びたいほどでした。



赤組  
応援団長  
6年 高崎 望

赤組の応援団長に今年はじめてなったので、がんばって優勝するぞという意気込みでのぞんだ、亀っ子オリンピックでした。

応援団は、休み時間も放課後もなく話あったり、練習したりしてきました。でも、応援団長として、もっと工夫が足りなかったのので、応援賞を取ることができなく、もつと青組や黄色組の応援団長の昌大君と友樹君にもアドバイスしてもらえればよかったと思います。

競技優勝はねらっていたのに、リレーでは欠席した人の分三回も走り、もうヘトヘトでし

たがやれるだけのことはやった、応援団長としてがんばった自分をほめてやりたい程です。

一生けん命やれば、何か残る、良い経験を他でも生かしてがんばっていきます。

パネル賞がとれてほっとしています。



黄色組  
応援団長  
6年 高橋 友樹

応援団長になったものの、応援のやりかたを考えたたり、みんなに説明したりして、うまく応援ができるようになるまで本番に大変でした。

どうにもこうにも、副団長の稔君と考えたけれどうまく計画

が立てられなく、同じクラスの青組の応援団の純佳さん、団長の昌大君にもアイデアを出してもらい本場に助かりました。又、赤組の団長の望君も応援団では苦労していたので、はげまし合ったり、なぐさめ合ったりして本番をむかえました。

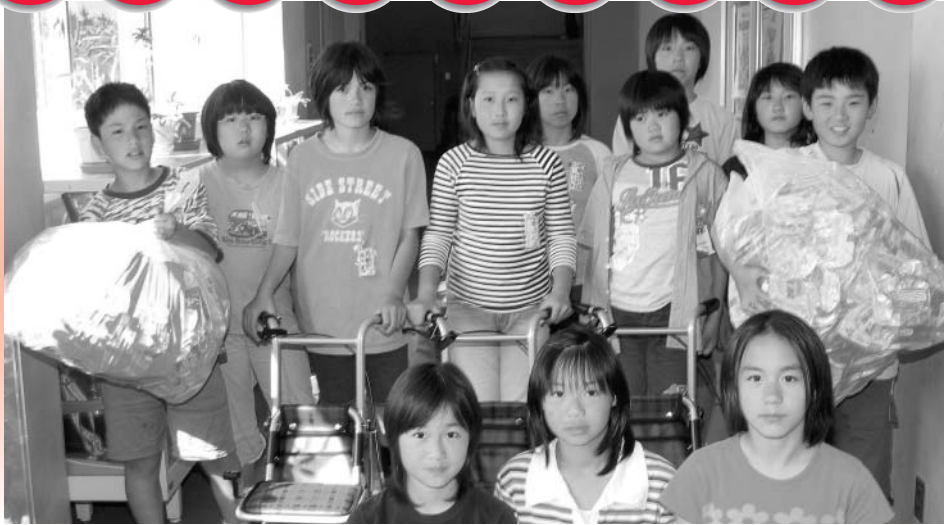
結果は、競技優勝とダンス賞の二つの賞がとれましたし、応援も今までの中で一番良い出来だったと思います。

苦しかったこと、人の前に立つことの難しさを経験できました。そして友達によさや大切さを学びました。

体育祭、運動会のように最終ページにも紹介しています。



# 亀代小学校のボランティア活動にご協力ください。



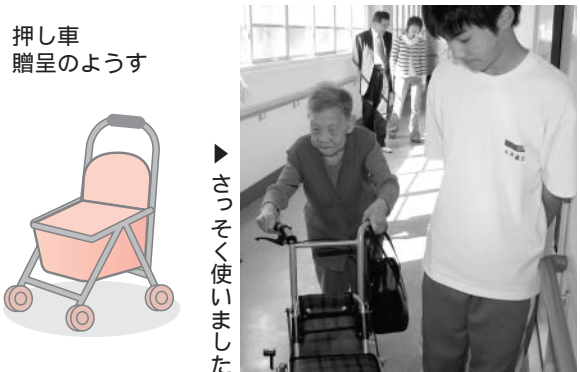
亀代小学校ボランティア委員会のみなさん

亀代小学校のボランティア委員会では、アルミ缶の回収を行っています。昨年から、たくさん集めて、人の役に立つもの、人に喜ばれるものを贈ろうということで、頑張ってきました。

アルミ缶の回収は、子どもたちや地域の方が持ってきてくれたものをつぶしてダンボールに入れて、業者に引きとってもらいます。単調な作業で大変なのですが、子どもたちは、資源をリサイクルする大切さ、人につくす大切さを思い浮かべながら協力してやっています。

6月16日には、旧聖籠中学校内の「ホットルームとも」で開催されている「なごみの会」に手押し車（ウォーキングカー）を3台贈ることができました。

当日は昨年がんばってくれた中学生も4名駆け付けてくれて、なごみの会の人たちが涙を流して喜んでくれたのを目の当たりにして共に喜び合いました。次はもっとたくさん集めて「車いす」を贈ろうと張り切っています。もっとたくさんアルミ缶が回収できるようにご協力をお願いいたします。



押し車贈呈のようす

▶さっそく使いました



## 亀代小学校 6年2組

### ボランティア委員長

細貝 純佳

私になごみの会に行った時、とてもどきどきしました。なごみの会に入った時、盛大な拍手で迎えてくれました。

おばあさんたちは、すごく喜んでいて、うれし泣きしているおばあさんもいました。私も、喜んでもらってとてもうれしかったです。おし車を

贈らせていただいた後、お茶とお菓子をいただきました。

今、なごみの会では、27人のおばあさんたちが、週三回きているということです。

私はボランティア委員会に入ってからです。また、空き缶をいっぱい集めて喜んでもらえる活動をしたいと思っています。

中学生のみなさん、ありがとうございます。地域の方々がありがとうございます。がんばります。



# 循環バス運行に関する アンケート調査結果まとまる



☎ 役場生活環境課  
☎ 27-2111 (内線282)  
☎ 27-1962 直通

平成14年11月から循環バスの運行を開始し約1年が経過しました。この間、皆様からご利用いただき誠にありがとうございました。

さて、町では循環バスの利用実態等を把握し、今後のバス事業の運営に活かすことを目的にアンケート調査を行いました。

その内容が、まとまりましたので、町民の皆様にお知らせいたします。

## 調査対象

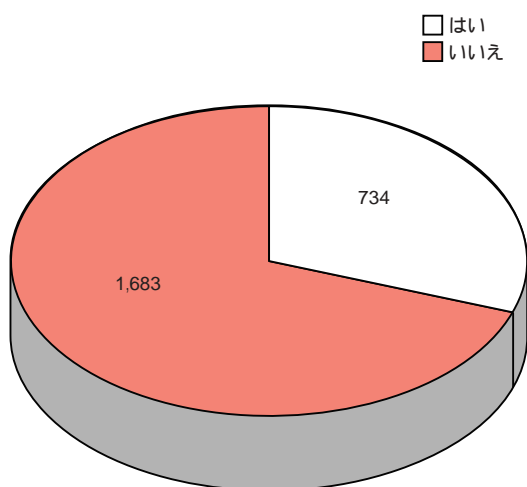
調査地区 聖籠町全域  
調査対象 全世帯(3,620世帯)  
調査期間 平成15年12月~16年1月

## 回収結果

回収数 2,484枚  
(うち有効回答数2,437枚)  
回収率 68.6%  
(うち有効回答率67.3%)

## 利用の有無

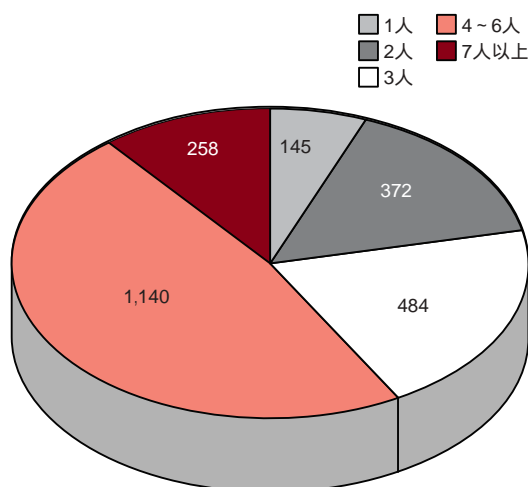
Q2. バスを利用したことがある人はいますか？



回数に関係なく「利用したことがある。」と答えた世帯が、全世帯比20%有効回答比30%であった。

## 家族構成

Q1. ご家族は何人ですか？



調査項目別内容



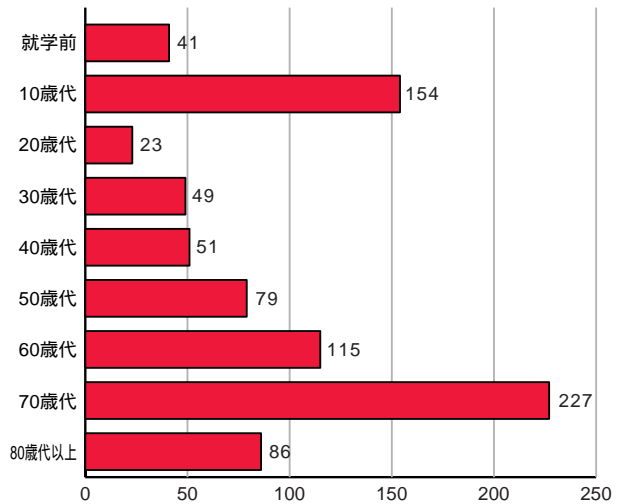
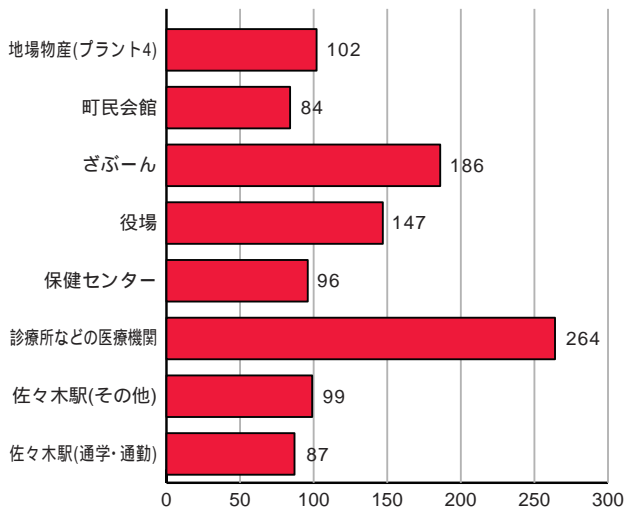


おもな目的地

利用者の年代

Q4.おもな目的地は？

Q3.おもに利用される年代は？



バス利用の目的で最も多いのが公共機関（役場・保健センター・町民会館）30.7%、次いで医療機関24.8%、佐々木駅およびさぶ〜んの17.5%の順になりました。Q3の利用年代と併せてみると高齢者の医療機関への利用、高校生等の通勤通学での利用が多いことがわかります。

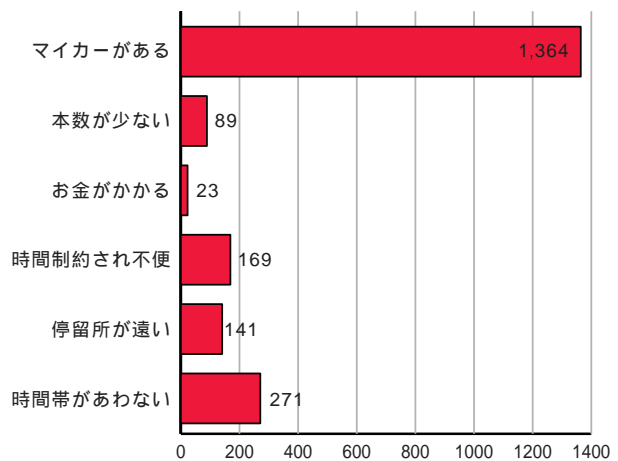
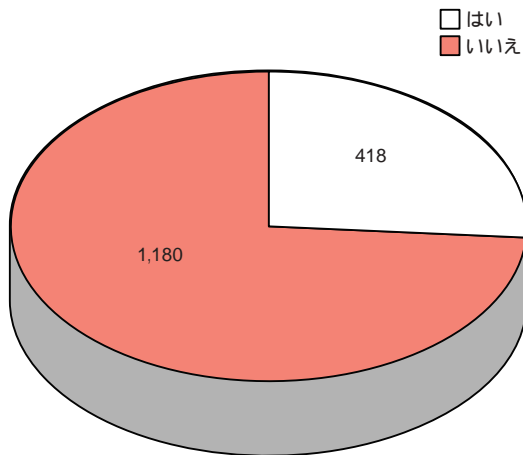
おもに利用される年代は、70歳以上が全体の37.9%をしめています。これに60歳代を加えると51.9%となります。高齢者層ほどバス利用の多いことがわかります。また、10歳代の利用が18.7%をしめています。

今後の利用

利用しない理由

Q6.今後利用したいと思いますか？

Q5.バスを利用しない理由はなんですか？



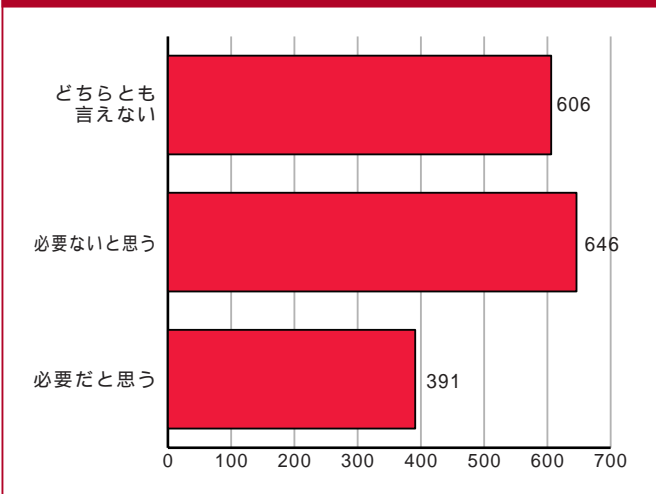
「利用したくない。」と答えた世帯が73.8%で、「利用したい。」と答えた世帯が26.2%でした。バスを利用しない理由としてあげているマイカー利用の数値とほぼ一致します。

バスを利用しない理由で圧倒的に多いのが「マイカーがある。」の66.3%でした。また、時間帯が合わないことを理由にあげている世帯が13.2%ありました。

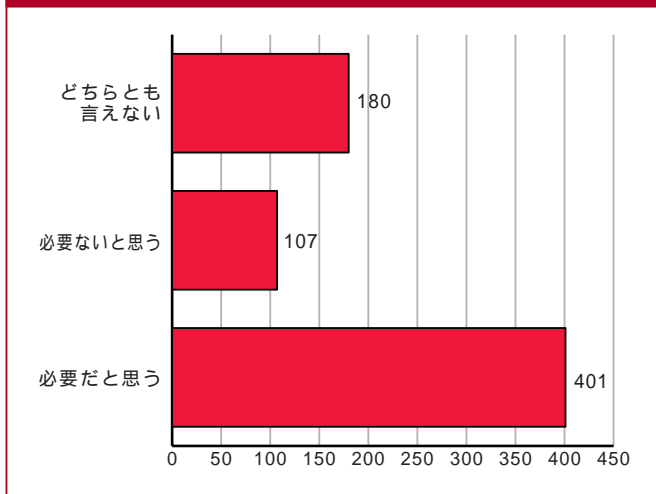
事業の必要性「利用したことがない世帯」

事業の必要性「利用したことがある世帯」

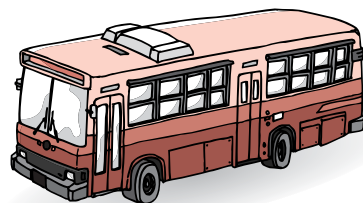
Q7.バス事業は必要だと思いますか？



Q7.バス事業は必要だと思いますか？



バス事業を必要かどうか判断できない割合「どちらとも言えない。」が利用したことがある世帯で26.2%、利用したことがない世帯で36.9%でした。この結果は、バス事業を開始してから1年余りであるため、必要かどうか判断に迷っている世帯が多いのではないかと考えられます。



バス事業についての「自由意見」

「必要ないと思う。」世帯の意見

バス事業に対しての意見が多いのは、運営方法・運行コースの検討、小中学生の利用、費用対効果の順になりました。全意見1、287件のうち多いものからベスト10を掲載しました。

22 新発田市内に乗り入れてほしい。……

28 必要だと思いが、3台も必要ないのではないか。……

33 休日も運行してほしい。……

43 運転できなくなったら利用したい。……

75 福祉の一環として続けてほしい。……

78 とても便利です。これからも続けてほしい。……

94 バス事業は必要ない。……

184 乗る人が少なく、経費がかかり過ぎ、税金のムダだ。……

323 小中学生にも利用させてほしい。……

386 運営方法や運行コースを良く検討してほしい。……

「必要ないと思う。」理由で一番多い意見が、費用対効果を指摘しているのが47.6%でした。全意見680件のうち多いものからベスト3を掲載しました。

66 町内だけでは利用価値がない。……

150 マイカーがあるので利用しない。……

324 乗る人が少なく、経費がかかり過ぎるのでやめるべきだ。……

平成15年度

# 循環バス乗車人数統計

月平均2,000人の方々がご利用しました。

平成15年度は、月平均2,000人を超える町民の皆様からご利用をいただき、誠にありがとうございました。利用者の内訳をみると一般乗車が62.2%、続いて高齢者25.3%の順になりました。

アンケート調査でも年齢構成では高齢者の利用が一番多いという結果がでています。高齢者の移動手段としてバスが利用されていることがわかります。

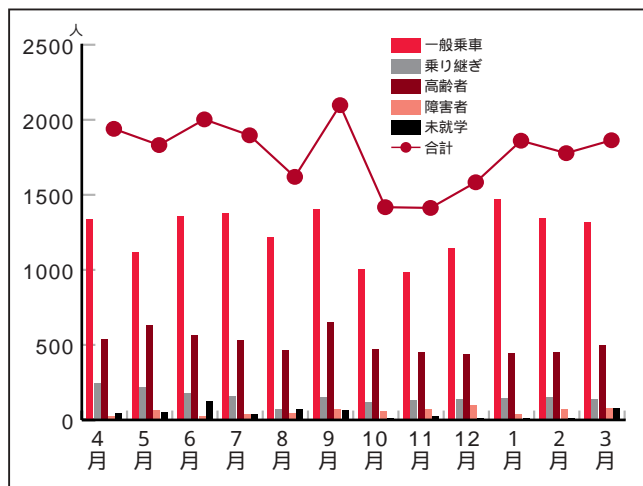
今後も、バス運行について経費削減を図りながら利用率アップに努めたいと考えていますので、町民の皆様のご理解をお願いいたします。

一度乗ってみてお気づきの点をお伝えてください。



3台合計乗車人数統計

	一般乗車	乗り継ぎ	料金免除			合計	運行日数
			高齢者	障害者	未就学		
4月	1,334	245	534	21	46	2,180	25
5月	1,115	215	632	61	49	2,072	25
6月	1,356	178	560	24	125	2,243	25
7月	1,377	158	533	34	35	2,137	26
8月	1,215	67	465	42	71	1,860	26
9月	1,405	149	647	71	66	2,338	24
10月	1,002	118	469	56	13	1,658	26
11月	980	127	453	72	21	1,653	23
12月	1,141	137	439	98	9	1,824	25
1月	1,471	141	440	40	9	2,101	23
2月	1,340	147	453	68	10	2,018	23
3月	1,314	137	499	75	79	2,104	26
合計	15,050	1,819	6,124	662	533	24,188	297
	免除合計		9,138	免除者全比率	37.8%	2,015.7	24.8
							平均値



# 実地体験

## 国家公務員と町新採用職員が合同研修



総務省  
村上 夏子

文部科学省  
宇高 章広

経済産業省  
山下 浩次

今年4月に国家公務員一種試験等により新規採用された、国の各省職員3名の実地研修が6月7日から11日までの5日間聖籠町で行われ、町の新採用等職員5名も参加し合同により研修が実施されました。  
町では、平成13年にも受け入れを行っており今回が2回目の受け入れとなります。

### 国職員からの意見・感想

実地研修は、国家公務員が地方自治体や社会福祉施設で実地体験をし、自らの心と体で現実をつかみ取ることを目的として行われています。  
聖豊はすがた園での業務体験、さくらんぼ収穫作業体験などの研修が行われ、最終日は町長をコーディネーターとして、国の職員と町新採用等職員との研修を終えての感想などの意見交換が行われました。その意見や感想の一部をご紹介します。

・ 聖籠中学校ではセンター方式を取り入れたユニークな教育現場を見て、人材育成に力を入れるスタンスが良く分った。また、中学生が積極的に研修生にあいさつをしてくれたことが印象的だった。  
・ 老人ホームや聖籠保育園では、そこで働く職員の苦勞を実感することができ、老人ホームの利用者や聖籠保

育園の子供たちの笑顔に元気づけられた。  
・ 実地体験を終え「現場・相手の視点から職務を行う」ということの重要さを再認識した。  
・ 中学校、保育園に関心をいだいた。子供と職員の関係等において現場について知っているものと思っていたが、時代と地域性によるものと思うが、自分が知っているそれとは大きく異なっていた。  
・ 特養施設や保育園、さくらんぼ農家での研修では実際に肉休労働をするということがどれだけ大変なことな

のかを実感すると共に、現場の声を丁寧に聞いて政策立案にいかしていくべきだと思った。  
・ 聖籠町のような、行政と住民との距離が近い所では住民からの苦情や批判がダイレクトに行政に届くため、それなりの配慮がなされていると感じた。  
・ 町の新採用職員と一緒に研修を受け意見交換ができたことは、同年代の町職員がどのような視点を持ちどのようなように行政に携わっているかを知ることができ非常に有意義な体験だった。

### 研修日程

期 日	研修内容
6月7日(月)	【午前】 町の概要・行政機構・財政状況説明 【午後】 町の公共施設見学
6月8日(火)	聖豊はすがた園、業務体験・施設職員との意見交換（国研修生のみ）
6月9日(水)	【午前】 ゴミ収集業務・処理場視察（豊栄環境センター等） 【午後】 さくらんぼ収穫作業体験・農家との意見交換
6月10日(木)	聖籠保育園保育業務体験
6月11日(金)	町長をコーディネーターに役場新採用等職員と意見交換会



保健福祉課  
中川由起子

保健福祉課  
白井 茜

保健福祉課  
和田 文夫

産業観光課  
山崎 諭

生活環境課  
水品 慶美



意見交換

### 町職員からの意見・感想

- ・ゴミ処理については、地道な作業があり再利用につながることを知り、ゴミ分別の重要性を再認識した。
- ・ゴミステーションで、きちんと分別された洗浄済プラスチックは資源になるが汚れたままのものはただのゴミとなってしまうので、住民一人ひとりの意識向上を図る必要性を考えた。
- ・さくらんぼの収穫作業では、実際に収穫することで、身体の痛みや収穫の喜びを知ることができ、住民の気持ちに近づける良い機会になった。

- ・さくらんぼの収穫は初めてで最初は楽しかったが、体勢が悪くもぎ取りは朝食前のため、この時期に体調を整えて行くのは大変だと思った。
- ・農作業の忙しい時期、また中小企業の方は、健康は大切なことが分つていても休みを取れず、健康管理を後回しにして放っておくことがあるのが現状であり、本当の意味での住民サービスを考えていかなければならないと感じた。
- ・保育実習では月齢の子供たちと接することができ、月齢による発達の違いや体型の特徴を感じることで

- ・良い経験となった。
- ・保育園の児童福祉業務体験では1歳児を担当し、初めは「コレ」といわれても何のことか分らなく、どう接すればいいのかと思つたとき、きちんと説明すること、一つ一つの言葉かけ、触れ合いが大事で、これからの公務につながることを感じた。
- ・意見交換会で「相手の立場に立つて考えること、伝えること」ということが話題となった。「相手の立場に立つこと」を忘れずに職務をおこなって行くことと思つた。
- ・国の職員と親密に接することはほとんどないので良い経験となった。

### 町長からは

・仕事で人より楽をして良いものを得ようと思つたらダメである。絶対に努力することを怠つてはならない、努力した結果が気持ちのうえの楽になる。

・さくらんぼ収穫を体験したと思うが、鳥にも、小さな虫にもさくらんぼにも命がある、命というのはどういう形であれ、なんらかの形でみんなつながりを持っている。

私たちは、さくらんぼが実をつけて食べるときにだけ美味しいといっているが、そこには苗木から育てて剪定したり受粉させたりする大勢の農

家の方の愛情があつてこそ初めて実を付ける。

そういう命の流れがあることを忘れないこと、それが公務員としての原点として捉えなければならぬ大事なことと思う。

このことを自覚することが、今後、様々な組み立てをして仕事を行うとき、住民の立場に立つて仕事を行うときに重要になると思う。という「さくらんぼ」にたえた言葉が贈られ研修を終えました。

国、町の研修生の皆さんはこの度の研修の経験を今後の職務に活かし、それぞれの職場で活躍してくれることと思います。



さくらんぼ収穫体験

# おしらせ

INFORMATION

## お問い合わせ先

町役場	☎ 27-2111
町民会館	☎ 27-2121
図書館	☎ 27-6166
保健福祉課 (保健福祉センター内)	☎ 27-6511
診療所	☎ 27-1234

## 7月の行事

### 《保健福祉事業》

ところ 保健福祉センター  
心配ごと相談  
7日(水) 21日(水) 8月4日(水)

弁護士相談 (要予約)  
22日(木)

☑ 町社会福祉協議会  
☎ 27-6767

乳幼児健康診査・各種学級  
育児相談会

12日(月)午前10時~11時

2歳児親子歯科検診

12日(月)午後1時15分~  
育児学級

14日(水)午後1時30分~  
3歳児健診

22日(木)午後1時15分~  
乳児健診

23日(金)午後1時15分~  
各種予防接種

三種混合予防接種

8日(木)午後1時40分~

29日(木)午後1時40分~

ポリオ予防接種

16日(金)午後1時40分~

## ホームステイ

### 受け入れボランティア募集

町では町民の国際交流を推進するため、中国黒龍江省ハルビン市教育委員会との交流事業や黒龍江省から新潟大学へ留学している学生との交流事業で、国際交流を目的として聖籠町へ訪れる中国の児童・生徒・学生等のホームステイを受け入れてくださるボランティアを次のとおり募集します。

募集内容  
ハルビン市教育委員会との交流事業

今年、7月下旬から8月上旬にかけてハルビン市の児童・生徒が来町し、町文化会館で芸術公演を予定しています。この児童・生徒を7月31日夕方から8月1日午前中まで受け入れてくださる方。

新潟大学への留学生

留学生がホームステイを希望した場合に、期間等を相談した後に受け入れてくださる方。

受け入れの資格

・聖籠町に在住の方  
・ホームステイボランティア活動に家族全員の理解があり家族ぐるみで受け入れができる家庭。

・国際交流や国際理解に関心をもち、積極的に受け入れができる家庭。  
・ホームステイのために提供できる個室がある家庭。

・児童・生徒の場合は相談(児童・生徒の場合は相談)

☑ 役場総務課国際交流担当  
☎ 27-2111 (内線226)

## ひとり親家庭交流事業

《世界にひとつだけのものを作ろう》

どこにでもある身の回りにある物を使って、一つしかない宝物を作り出そう。and ボランティアのお兄さん達とゲームに屋台で力キ氷、わたあめもあるよ!!

☑ 7月17日(土)~18日(日)

☑ 新潟県母子休養ホーム  
しらゆり荘及びその周辺  
(南魚沼郡六日町)

参加費

・宿泊希望の方  
大人3,500円  
子供2,500円  
幼児2,000円

・日帰り(第1日目)  
お一人様1,000円

定員

60名(定員になり次第締切)  
☑ (社)新潟県母子専婦福祉連合会  
☎ 025128115546

## 町診療所からのお知らせ

診療所は、次のとおり休診させていただきます。

🕒 8月2日(月)~6日(金)

🕒 8月13日(金)

📍 町診療所 ☎ 27-1234

## 町長の動向

(主なものを抜粋)

7月

4日・消防協会三市北蒲原地区  
支会ポンプ操法競技大会

6日・新潟県地区衛生組織連合  
会評議員会

7日~9日

・全国石油備蓄基地市町村  
連絡協議会総会及び現地  
研修会(聖籠町で開催)  
9日・あがたの息ぶき展オープ  
ニングセレモニー

12日・新潟東港地域水道用水供  
給企業団議定会定例会

15日・豊栄環境センター議定会  
定例会

20日・広域関係議定会定例会

21日・市町村と地域振興局との  
個別行政情報交換会

23日・郡町村会7月定例会

# 加治川を楽しもう

～ イベント案内～

新発田地域振興調整会議では、加治川の豊かな自然を守り、育てて、未来の子どもたちに引き継ぐために、さまざまな活動をおこなっています。

今年も楽しみながら加治川の自然にふれるイベントを企画しました。ふるってご参加ください。

## 加治川の恵みワークショップ 「みんなで加治川を再発見しよう！」

加治川を散策しながら、加治川の今と未来について話し合います。今年度中に5回開催し、自然を守り、育てるための具体策をまとめる予定です。

☑7月19日(月) 9:00～16:30

☑サンワークしばた

(新発田市五十公野公園内)

募集人員 50名

申込締切 7月12日(月)

☑☑新発田地域振興局企画振興部

☎22-8612

その他 昼食、飲み物は持参。

詳細は、上記問い合わせ先へ。

## 水辺の大楽校

加治川の水辺で水遊びをしたり、生き物探検などの体験学習をしたりしてみませんか。

動植物の専門家も参加して子どもたちに自然の不思議を教えてください。

☑7月25日(日)

9:00～14:00 (8:30受付) 小雨決行

☑新発田市旧上岡田天然プール(現地集合)

参加費 子ども500円、大人1,000円

(資料代、豚汁代等)当日いただきます。

受付期間 7月5日(月)～16日(金)

服装 サンダル、水着、着替え、タオル

持参品 昼食、飲み物、帽子、筆記用具等

☑☑小学校3年生～6年生

(保護者要同伴)親子50組

☑☑NPO法人加治川ネット21

☎31-4111

## 川と森林(もり)に親しむ集い

夏休みの1日を加治川の水辺で遊びませんか。魚釣りや魚のつかみ取り大会など子どもから大人まで楽しめるイベントです。

☑8月1日(日) 9:00～12:00

☑滝谷森林公園(新発田市大字滝谷)

☑河川見学ツアー、魚釣り教室、

魚のつかみ取り(小学生以下)

集合場所 滝谷森林公園対岸の駐車場

申込締切 7月16日(金)

その他

魚釣り教室に参加する高校生以上の人は

遊漁代1,000円が必要。

☑☑加治川漁業協同組合事務局

(新発田市役所農林課内)

☎22-3101 内線1608

# 税務課からのお知らせ

☎役場税務課 ☎27-1956

## 7月は固定資産税の納入月です

7月は、固定資産税第2期分(納期限は8月2日)の納入月です。納入期限後に納入した場合は、延滞金や督促手数料が加算されることとなりますので、必ず納期限までには納入してください。

また、納税には確実に納め忘れのない便利な口座振替をご利用ください。お申込手続きは、町と契約している各金融機関でお願いします。

家屋評価のお願い

税務課では、本年1月からの新築(増改築も含む)家屋の課税の準備のために職員が訪問して家屋の評価を予定しています。評価担当職員が伺いましたらご協力ください。なお、評価期間は7月から翌年1月上旬までです。

(土日祝祭日は行いません)

## 質問にお答えします

**Q** 固定資産税の納税通知書を受け取りましたが、その内容について疑問があります。どうすればよいでしょうか？

**A** 固定資産税の内容に疑問がある場合には、町税務課の窓口にお尋ねください。なお、納税通知書の内容について不服がある場合は、その賦課決定があったことを知った日(通常、納税通

知書の交付を受けた日)の翌日から起算して60日以内に、町長に対して不服の申し立てをすることができます。

ただし、固定資産の価格について不服がある場合は、町長に対しての申し立てでなく、町固定資産評価審査委員会に対する審査の申し出(納税通知書を受けた日後60日まで)となりますのでご注意ください。

## 心の健康相談

### 「ひきこもり」相談会開催

「ひきこもり」についての個別相談を左記日程により開催いたします。

相談は無料、秘密は守られます。直接会場へおいでください。

☑7月8日(木)、9日(金)、12日(月)、15日(木)、16日(金)、20日(火)午後1時～4時

☑新発田地域振興局

健康福祉環境部「2階予診室」

(新発田市豊町3丁目3-2)

☑新発田地域振興局

健康福祉環境事務所

地域保健課 本間、小池



☑日時 ☑会場 ☑内容 ☑対象 ☑申し込み ☑問い合わせ

# 2割軽減の申請はお早めに!

国民健康保険税には「軽減制度」があります。

前年の合計所得金額が一定額以下の場合には、軽減措置を受けることができ、平等割額（世帯ごとにかかる分）と均等割額（加入者お一人ごとにかかる分）とが軽減されます。

軽減の割合は、所得によって「2割・5割・7割」と3段階になっています。ただし、この軽減措置は、世帯内に未申告の方がいらっしゃると該当になりません。所得税の確定申告は必要でない場合でも、国保の軽減措置を受けるためには申告が必要です。所得がなくても、その旨を申告することが大切です。



また、2割軽減については、世帯主による申請が必要となります。2割軽減に該当する可能性がある方については、7月中旬頃に申請書をお送りしますので、必ず申請をしてください。

**（期限までに申請されない場合には、軽減を受けることができませんのでご注意ください）**

該当基準については次のようになっています。

## 軽減制度の適用表

世帯内に未申告の方がいらっしゃると該当になりません。

軽減の種類	世帯の年間の所得	手続き
7割軽減	住民税基礎控除相当額（33万円）以下	・申請の必要なし
5割軽減	33万円 + {24万5000円 × 被保険者数（当該世帯主を除く）}以下	
2割軽減	33万円 + (35万円 × 被保険者数) 以下	・申請が必要

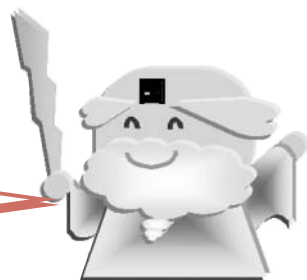


ん！？じゃあ...

2割軽減の該当にならないければ書類が届くんだね  
忘れずに申請をしないとイケないよね!!

そのとおり!

必ず期限内に申請してね  
期限内に申請しないと該当にならないよ!!





## 国民年金保険料 免除申請の手続きは お早めに！



国民年金の保険料は月額13,300円（平成16年度）ですが、納付が困難な方のために、申請により保険料の全額が免除される全額免除と、半額を納める半額免除の制度があります。

### 免除申請(全額・半額)の対象となる方

前年所得（収入）が少ない方。

免除申請者本人、申請者の配偶者、世帯主のいずれもが前年所得などの定められた基準に該当することが要件となります。

〔免除対象となる世帯主の所得（収入）の目安〕

世帯類型	全額免除	半額免除
標準4人世帯 (夫婦・子2人/子の1人は16歳以上23歳未満)	164万円程度 (260万円程度)	285万円程度 (424万円程度)
2人世帯(夫婦のみ)	94万円程度 (159万円程度)	172万円程度 (271万円程度)
単身世帯	35万円程度 (100万円程度)	85万円程度 (150万円程度)

表の見方：世帯主以外は表の単身世帯等が目安となります。

失業、事業の廃止、天災などで保険料を納めることが困難な方。

障害者または寡婦であって、前年の所得が125万円以下の方。

生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方。

### 手続きに必要なもの

年金手帳

印鑑

平成15年中の所得のわかるもの（申請者本人、申請者の配偶者、世帯主すべての分）

前年の所得を申告されている場合は、役場で確認できますので必要ありません。

会社勤めの方・・・源泉徴収票

（平成15年分 コピー可）

自営業の方・・・確定申告書

（平成15年分 コピー可）

平成16年1月以降に転入された方は、必ずお持ちください

前住所地での所得証明書（平成15年分 控除額・扶養人数のわかるもの）

失業を理由とするとき（下記のいずれか）

雇用保険被保険者離職票（コピー可）

雇用保険受給資格者証（コピー可）

離職者支援資金の貸付を受けた場合は、「貸付決定通知書」（コピー可）



免除（全額・半額）と未納はこんなに違います			
	全額免除	半額免除（半額納付した場合）	未納
老齢基礎年金を請求するときには	受給資格期間に入ります	受給資格期間に入ります	受給資格期間に入りません
老齢基礎年金額の計算では	3分の1が算入されます	3分の2が算入されます	算入されません
障害・遺族年金を請求するときには	納付済期間と同じ扱いです	納付済期間と同じ扱いです	受給資格期間に入りません

申請が認められた場合は、翌年6月分までの保険料が免除となります。

申請窓口は、役場町民課 ☎ 27 - 2111（内線111） ☎ 27 - 1952（直通）

## 胃がん・大腸がん検診

検診日	会場	対象行政区	
7月	5日(月)	蓮野地区多目的屋内運動場	蓮野・杉谷内・別條・八幡
	6日(火)	二本松公会堂	山三賀・二本松・外畑・正庵・東山
	7日(水)	藤寄公会堂	藤寄・大夫興野・旭ヶ丘
	8日(木)	蓮潟公会堂	甚兵衛橋・蓮潟・蓮潟新田
	9日(金)	網代浜会館	網代浜
	12日(月)	亀塚公会堂	亀塚
	13日(火)	次第浜公民館	次第浜
	14日(水)	保健福祉センター	四ッ屋・道賀新田・上大谷内・真野丸潟・桃山・苔沼・山諏訪山
	15日(木)		山倉・中ノ橋・本諏訪山・本大夫山大夫・稲の平・ひばりが丘聖中ヶ丘・本三賀・尾沢ヶ丘

受付時間 午前8時～午前10時まで

ただし、保健福祉センター窓口(大腸がんのみ)は午前8時30分～午後5時まで  
検診負担金 各 500円

ただし、70歳以上の方・障害、療育手帳をお持ちの方は無料

今回検診から、個人記録票を事前に郵送しています。申し込まれていない方で、検診を希望する方はご連絡ください。

大腸がん検診は当日受付後、検査容器をお渡しします。検体提出は後日になります。検診日に合わせて検体容器の提出を希望される方は、事前にご連絡ください。

～早期発見でがんに打ち勝ちましょう！～

ま  
ち  
の  
各  
種  
が  
ん  
検  
診  
が  
は  
じ  
ま  
り  
ま  
す  
!



平成16年度春の基本健診受診状況...

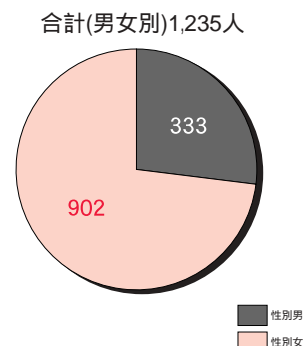
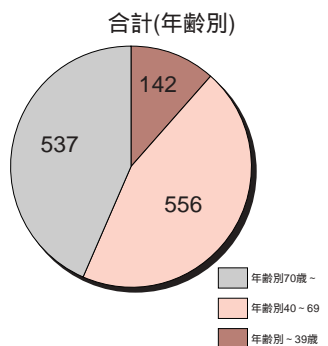
	性別		年齢別			合計
	男	女	～39歳	40～69	70歳～	
合計	333	902	142	556	537	1,235
%	27.0	73.0	11.5	45.0	43.5	100

- ・男性の受診割合が昨年に引き続き若干増加しています。
- ・働き盛りの年代の方にも多く受診していただけるようこれから周知していきます。

5月は各受診者のみなさんへ訪問・郵送等で結果をお返ししましたが、日中お仕事等でなかなかお会いできない方のために、昨年からは健診後に夜間健康相談会を開催しています。今年度は、加えて日曜日健康相談会も開催いたしました。

結果の見方や、日頃気になっていた体のこと、栄養のこと、家族のことなど様々な相談を受け、普段お会いできない方にも面接や電話等で接することができました。

秋の総合健診後にも予定していますが、開催日以外にもご要望に応じますので、お気軽にご相談ください。



平成16年度春の基本健診を終えて...

## 子宮頸がん検診（検診車）

受付時間

午後1時30分～午後2時まで

検診負担金

400円(ただし、70歳以上の方・障害、療育手帳をお持ちの方は無料)

今回検診から、個人記録票を事前に郵送しています。申し込まれていない方で、検診を希望する方はご連絡ください。

期 日		会 場
7月	26日(月)	網代浜会館
	27日(火)	次第浜公民館
	28日(水)	蓮野地区多目的屋内運動場
	29日(木)	藤寄公会堂
	30日(金)	保健福祉センター

生涯にわたって  
健やかな女性で  
あるために

## あなたは受けていますか?子宮頸がん検診

- 20歳を過ぎたら検診を受けましょう

子宮がんには、「頸がん」と「体がん」の2種類あります。町で行っているのは、「頸がん」の検診です。

図参照

「頸がん」は、妊娠・出産数やウイルス感染・喫煙などに関係が深いといわれています。

「頸がん」の発生は40歳以上では、年々減っていますが、20～30歳代では逆に増えてきています。

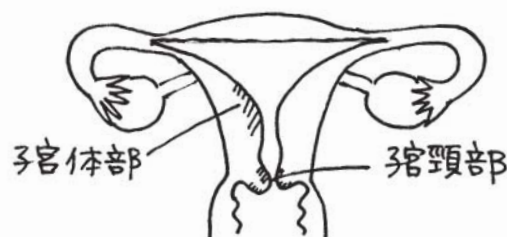
「頸がん」には検診が非常に有効で、自覚症状のない早期で発見できれば、妊娠・出産に影響なく治すことが出来ることが多いのです。

町の検診でも毎年1～2名の方のがんが発見されています。なかでも最近はや若い年代の方からの発見が目立っています。

町では、車検診のほかに施設検診も実施しています。

期間は7月末までになっています。

ご希望の方はご連絡ください。



### 町胸部レントゲン検診を受診された方へ

平成16年4月7日～16日に実施しました胸部レントゲン検診の結果が出ました。異常のあった方へはすでに連絡を差し上げました。連絡の無かった方は異常ありませんでしたので、お知らせいたします。

◎お問い合わせ：保健福祉課 予防検診係または保健師 ☎27-6511

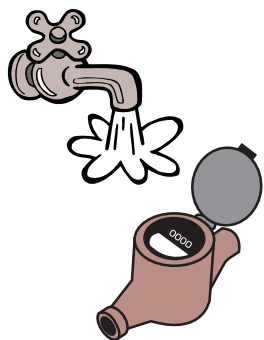
上水道のメーター器を

取り替えます

皆さんの家庭に取り付けてあります上水道のメーター器を、取り替えます（上水道のメーター器は、計量法の定めにより8年ごとに交換が義務付けられています）。今回は、町内240世帯が対象となりますが、対象世帯への個別の通知は致しません。町の水道工事店が、メーター器の取り替えに伺います。交換時間は20分程度ですが、その間は水道の使用は出来ません。交換後にはメーター交換のお知らせを置いていきます。なお、メーター交換についての個人負担はありません。

たいへんご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

取替期間：7月5日～20日



水道工事は、町指定の  
給水装置工事業者に！

皆さんの宅地内にある上水道の給水装置（水道管等）の新設、増設、改造及び漏水修理等は一覧表の町指定給水装置工事業者に工事を依頼してください。もし、町指定の工事業者以外の業者又は個人で給水装置の設置工事を行うと「違反工事」となり法律により給水を停止することがありますのでご注意ください。

なお、宅地内に設置してある給水装置の漏水修理及びメーターボックス破損等による取り替えの費用は個人負担となりますので破損等しないように十分な管理をお願いいたします。また、国・県道及び町道等の公道にある水道管については町上下水道課で管理しますので、道路上で漏水等を発見しましたら上下水道課に連絡くださるようお願いいたします。

一覧表の指定給水装置工事業者は、平成16年4月1日までに指定した工事業者です。

☎ 役場上下水道課

☎ 27・2111（内線341）

# 環境フェスタが 開催されました



6月12日（土）・13日（日）の両日、聖籠中学校地域交流棟カフェテリアにおいて、環境フェスタが開催されました。

環境フェスタは、みらいのたね主催の聖籠中学校の森づくり植樹イベントと同時開催されたもので、当日に行われた環境標語コンクールの表彰式には、小学生の部、中学生の部とも植樹に参加された方々が大勢訪れ、受賞者に暖かな拍手を送っていました。

環境標語コンクールの受賞者及び受賞作品は一覧のとおりです。

なお、受賞された作品については、看板や広報などを通じ、町の環境施策のPRなどに活用させていただきます。

☎ 役場生活環境課

☎ 27 - 2111（内線283）

環境コンクール受賞者一覧

部門	学校名	学年	氏名	作品
小学校の部	亀代小学校	5年1組	青木映里香	ボイステは あなたの心のおとしもの
	聖籠中学校	1年4組	島田 光	ポイ捨ては 地球を壊す一歩です
小学校の部	山倉小学校	5年1組	齋藤 佳菜	捨てればみんなただのごみ！ いかして未来にやくだてよう！
	山倉小学校	6年1組	板垣なみこ	リサイクル 地球を助けるおもいやり
	蓮野小学校	5年2組	伊藤なつみ	省エネは 地球の未来の貯金だよ
	蓮野小学校	6年1組	竹内 瑞穂	ポイ捨ては しょうらい子どもが まねするぞ!!
	亀代小学校	6年2組	渡辺耀一朗	ばいすては あなたの命をすてること
中学校の部	聖籠中学校	2年1組	田村 理豪	節約で 地球の熱をさますんだ
	聖籠中学校	3年3組	地主 夏海	環境は 身のまわりから見なおそう

（最優秀賞）

（優秀賞）

聖籠町指定給水装置工事事業者一覧表 平成16年4月1日現在

5月の届出  
げんきなよい子

出生

氏名	保護者	行政区
赤ちゃん		
双葉ちゃん	(田中 喜寛)	次第浜
澁ちゃん	(小林 潤次)	旭ヶ丘
大ちゃん	(加藤 悟)	網代浜
琴美ちゃん	(土田 利康)	山諏訪山
希世美ちゃん	(宮沢 浩司)	網代浜
妃奈ちゃん	(加藤 将)	蓮野
吟路ちゃん	(高橋三樹也)	次第浜
愛海ちゃん	(渡辺 豪)	網代浜
明香ちゃん	(水戸部直樹)	真野
ひよりちゃん	(田村 隆)	次第浜
萌花ちゃん	(高松 敏彦)	亀塚
南ちゃん	(高橋 行人)	亀塚
壮良ちゃん	(加藤 肇)	山大夫
礼依ちゃん	(二宮 友和)	蓮野
莉子ちゃん	(岩淵 浩二)	二本松
生ちゃん	(高橋 学)	網代浜
瑠璃ちゃん	(村山 裕二)	別條
彩ちゃん	(小野塚伸彦)	東山
羅衣流ちゃん	(内山 和之)	外畑
呂胡ちゃん	(田宮 兼吉)	蓮湯

幸多い人生を

婚姻

新郎・新婦	行政区
宮尾 武史さん	蓮湯
(阿部) 香織さん	
土田 和幸さん	別條
(三善) 真由美さん	
八幡 将智さん	山大夫
(加藤) 美由紀さん	
赤木 隆史さん	桃山
(二宮) 里絵さん	

ごめいふくお祈りします

死亡

氏名	年齢	行政区
藤間 ミヨノさん	(86歳)	蓮野
新保健 一さん	(66歳)	杉谷内
高橋 ハルさん	(96歳)	網代浜
高松 幸一さん	(88歳)	亀塚
池田 ハルミさん	(90歳)	山三賀
八幡 利平さん	(62歳)	正庵
富樫 喜惣太さん	(75歳)	桃山
佐藤 フミさん	(87歳)	真野
岩淵 成子さん	(73歳)	二本松
堀 キクヨさん	(90歳)	網代浜
坂上 千代さん	(78歳)	二本松
佐藤 三郎さん	(76歳)	山諏訪山

(注1) 届出の際に御承諾の押印をいただいた方のみ掲載しております。

(注2) 渡邊さんの「邊」という文字など略して掲載しています。戸籍に記載されている正確な氏名と多少異なる場合があります。ご了承ください。

町民課 町民サービス係 ☎27-2111 内線112

名称	☎	名称	☎
(株)聖籠第一設備	27-3855	(株)ハセガワ	23-0800
(株)カトウ工業	27-8512	(株)長谷川エフコサービス	0254-50-5151
(有)北聖電気	27-3357	(株)創建	025-280-4554
新菖工業(株)	22-5523	(株)村上水道工事	0254-52-2823
(株)下越住設センター	24-9728	(株)平山電気商会	0254-60-3010
(有)仕田商店	41-2047	(株)山口工業所	025-241-2828
新発田水道工事(株)	22-3550	石田工業	025-269-4369
白新工業(株)	025-386-1010	(有)一不二配管工業	025-287-2200
(株)ナカムラ	21-1115	渡辺水道	0250-62-3231
(株)中山工務店	025-284-2141	中越コロナサービス(株)	0256-98-2648
(株)千代田設備	025-284-1141	(株)加藤工業所	0250-67-2615
(株)暁工業	025-386-8824	(有)ヒロカワ施工	025-386-8868
(有)島津管工	33-2655	(有)第一管工	43-4674
(株)安達工業	025-386-5914	(有)石垣設備	025-259-4011
(株)吉村電工	0254-52-3213	(株)ミツマ	0250-62-4150
(株)テクノナガイ	025-387-3117	(株)シンセイ	0250-68-5888
(株)ホームック	025-259-8180	興洋管建(株)	025-267-1177
(株)新発田技研	27-3139	(有)みなと設備	025-259-7509
(株)寺尾設備工業	025-268-3612	高橋管工事	025-387-4887
研冷工業(株)	025-281-4800	桃崎設備	46-2355
菖栄ライフ(株)	24-9373	渡辺勤栄商会	22-4215
豊栄ガス水道(株)	025-386-2626	新潟パイプ工業(有)	025-270-6074
(有)幸栄設備	025-386-4456	(株)新潟屋	025-387-3152
(株)増子工業所	24-4553	丸美建設(株)	025-274-6760
サン工業(株)	26-1534	(有)パイプキッズ	0254-66-7867
(株)大堀商会	24-4133	渡辺設備	0250-63-8602
(株)中山商会	24-1414	(株)新和設備	22-3957
(有)長谷川設備	025-387-2371	共和工業(株)	025-387-2176
(株)トヤマ	21-2111	日新工業(株)	025-271-8000
(株)関川水道	27-3221	(有)茜設備設計	025-256-5295
中条水道ガス工事(株)	43-4111		

入札結果

H16.5.13~6.1

工事(件)名	契約額(円)	業者名	納入完了日又は工事(委託)期間最終日
防災倉庫屋上防水改修工事	不調により 随意契約随意契約額 6,090,000	曾根建(株)	平成16年 7月 2日
山倉小学校校舎屋上シート 防水・フェンス補修	2,940,000	(株)岩村組	平成16年 6月28日
蓮湯幼稚園園舎屋上防水補修	2,625,000	曾根建(株)	平成16年 7月 8日
側第2号 山大夫聖中ヶ丘線道路側溝工事	1,753,500	(有)土田組	平成16年 7月18日
維第2号 道路視線誘導標等設置工事	3,780,000	(株)新潟デック	平成16年 7月22日
維第1号 道路区画線設置工事	5,197,500	(株)新潟デック	平成16年 7月13日
町民会館庭園管理業務委託	3,465,000	(有)栗原緑樹園	平成17年 3月25日
聖籠中学校防球ネット設置工事	1,995,000	(株)丸昭工務店	平成16年 7月 9日
改第4号 次第浜浜山9号線道路改良工事	9,450,000	(株)丸昭工務店	平成16年10月24日

このコーナーでは、町民の皆さんの思い出(自慢)の写真・絵画・ペットなどの作品(ほのぼのとした作品大歓迎です。)をご紹介します。子どもからお年寄りまで、どなたでもOKです。掲載を希望される方は、気軽に広報担当までご連絡ください。問い合わせは役場総務課町民ふれあい係 ☎27-2111内線226番まで。



5/23 スポーツフェスティバル

# 聖中祭



5/30

# 小学校運動会

元気いっぱい!!



広報せいろうは、資源保護のため古紙配合率70%の再生紙と環境にやさしい大豆インキを使用しています。